

牛窓神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社は原初の頃は、土地の神霊及び氏の祖先の神霊をまつっており、牛窓明神と呼ばれていたが、長和年間、教円大徳によって豊前（大分県）の宇佐八幡宮から応神天皇・神功皇后・武内宿禰命・比賣大神の御神霊をお迎えして牛窓八幡宮となり、明治6年郷社に列せられ牛窓神社と改称した。

社伝によれば、鎌倉・室町時代の山城国男山八幡宮（石清水八幡宮）の古文書に「牛窓別宮」の名があり、当時牛窓が石清水領であったと共に社格が大変高かったようである。神階は従三位、式外社、備前国古社128社の内の1社にして明治6年郷社に、明治42年神饌幣帛料供進神社に、昭和15年県社に、それぞれに列せられたが、終戦と共に社格は廃止された。

弘治元年（1555）芸州の乱の時、海賊の焼打ちに遭い、全山を焼失し、社殿、宝物、記録等全てを失った。

当時、牛窓は内海帆船時代であり、交通運輸の重要港に成長し、藩の政治、住民の経済力の増加を背景に、神社に対する信仰心も高まった。

江戸時代、特に寛政、文化の頃から境内を拡大し、社容を整えた。特に本殿は近世の社寺建築の粋を凝らしたもので、牛窓町の重要文化財に指定されている。

尚、当社の例祭は、毎年10月第4日曜日に行われ、神輿やダンジリの巡幸など港町の風情溢れる祭り絵巻が終日堪能できる。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 08003

神社名 牛窓神社（ウシマドジンジャ）

通称名 八幡宮

旧社格 指定県社

鎮座地 〒701-4302 瀬戸内市牛窓町牛窓2147

電話番号 0869-34-5197

FAX番号 0869-34-5197

駐車場 有 20台

御祭神 応神天皇, 神功皇后, 比賣大神, 武内宿禰命

御神徳 交通安全, 厄除け, 安産, 家内安全, 縁結び

主な祭典 5月第2日曜日: 春季例祭
7月30日: 夏越し大祓祭
10月第4日曜日: 秋季例祭

宮司宅電話 0869-34-5197

URL

e-mail

10月第4日曜日（秋季例祭）末社疫神社に於いて唐子踊り、同御霊社に於いて太刀踊りが奉納される。

特記事項

牛窓神社だより 創刊号 (PDF)

牛窓神社だより 第12号 (PDF)

牛窓神社だより 第13号 (PDF)

氏子地域

瀬戸内市（牛窓町牛窓 一番、大浦、東町、前島、本町、西町、関町、中浦、綾浦、栄町、紺浦、師楽）

交通アクセス

両備バス牛窓終点から車で北東に5分

神事一覧

神輿行事	祭礼日時：5月第2日曜日8時45分（神輿行事）10月第4日曜日8時45分（神輿・だんじり行事）	文化財指定： 県文化財	神事詳細
だんじり	祭礼日時：5月第2日曜日8時45分（神輿行事）10月第4日曜日8時45分（神輿・だんじり行事）	文化財指定： 県文化財	神事詳細
夏越被 茅の輪くぐりの神事 大被祭	祭礼日時：7月30日9時	文化財指定： 無	神事詳細
だんじり	祭礼日時：5月第2日曜日8時45分（神輿行事）10月第4日曜日8時45分（神輿・だんじり行事）	文化財指定： 県文化財	神事詳細

[検索画面に戻る](#)

